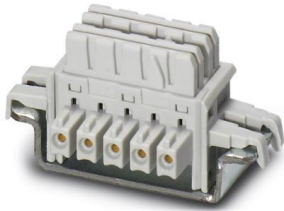


電源供給用パワーブリッジ



型式

ME 6,2 TBUS-2 1,5/5-ST-3,81KMGY

概要

背面コネクタより一括で電源を供給する為のパワーブリッジです。変換器を2台実装可能です。また、複数台連結して使用することが可能です。別途、下記の何れかが必要です。

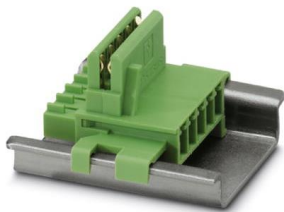
- ①IMC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AU
- ②MC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AU
- ③MINI MCR-SL-PTB
- ④MINI-SYS-PS100-240AC/24DC/1.5と
ME 17,5 TBUS 1,5/5-ST-3,81を2個

仕様

定格電流 8A

※パワーブリッジを使用する際は必ずAC電源ユニット、DC電源カード、パワーブリッジ対応コネクタの何れかを使用して電源を印加して下さい。また、変換器各々の電源端子には電源を接続しないでください。

AC電源ユニット専用パワーブリッジ



型式

ME 17,5 TBUS 1,5/5-ST-3,81

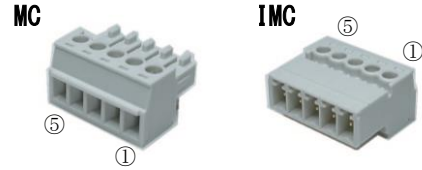
概要

背面コネクタより一括で電源を供給する為のパワーブリッジです。AC電源ユニット1台に対して2個必要です。

仕様

定格電流 8A

パワーブリッジ対応コネクタ



①	+	POWER
②	-	POWER
③		N.C.
④		N.C.
⑤		N.C.

型式

MC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AU
IMC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AU

概要

AC電源ユニット、DC電源カードを使用せずに電源供給用パワーブリッジを介して、背面コネクタより一括で電源を供給する為のコネクタです。

複数台連結されたパワーブリッジに対して1個使用します。(パワーブリッジ1台に対しても使用可能です。)

電源供給用パワーブリッジが別途必要になります。

パワーブリッジに対して

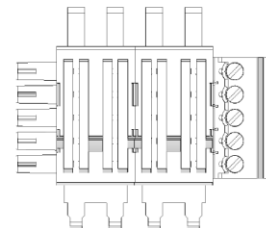
右側に接続する場合はMC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AUを左側に接続する場合はIMC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AUを使用します。

仕様

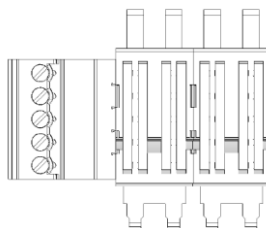
定格電流 8A

組み合わせ例

MC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AU 使用
ME 6,2 TBUS-2 1,5/5-ST-3,81KMGY 2個と接続



IMC 1,5/ 5-ST-3,81 GY7035 AU 使用
ME 6,2 TBUS-2 1,5/5-ST-3,81KMGY 2個と接続



AC 電源ユニット



型式

MINI-SYS-PS100-240AC/24DC/1.5

概要

電源供給用パワーブリッジを使用して、背面コネクタより一括で電源を供給する為の AC 電源ユニットです。
AC 電源ユニット専用パワーブリッジが別途必要になります。

仕様

●入力部

定格入力範囲 AC100V~AC240V

入力電圧範囲 AC85V~AC264V

周波数範囲 45Hz~65Hz

●出力部

定格出力電圧 DC24V±1%

出力電流 1.5A

出力電流制限 7A(回路短絡時)

※MS5000 シリーズの変換器を動作させるには、変換器の最大電流の合計が 1.5A 以下である必要があります。
1.5A を超えてしまう場合は、MS5000 シリーズ最大消費電流一覧を参照し変換器の組合せを変更するか、接続する変換器の数を減らすなどを行ってください。

MS5000 シリーズ最大消費電流一覧		
型式	最大消費電流	
	電圧出力	電流出力
MS5001	45mA	65mA
MS5002	35mA	50mA
MS5003	24mA	50mA
MS5004	24mA	50mA
MS5007	65mA	83mA

DC 電源カード



型式

MINI MCR-SL-PTB

概要

電源供給用パワーブリッジを使用して、背面コネクタより一括で電源を供給する為の DC 電源カードです。
2ヶ所ある電源入力に各々電源を印加することにより DC24V の冗長電源が可能になります。

仕様

●入力部

入力電圧範囲 DC22.4V~DC27.2V

最大入力電流 2A

LED 表示 電源通電時:緑 LED 点灯
(赤 LED が点灯した場合、電源の極性が逆になっていることを示します。電源が正しく接続されると赤 LED は消灯します。)

●出力部

出力電圧 入力電圧 -0.8V

出力電流 ≤2A

※MS5000 シリーズの変換器を動作させるには、変換器の最大電流の合計が 2A 以下である必要があります。
2A を超えてしまう場合は、MS5000 シリーズ最大消費電流一覧を参照し変換器の組合せを変更するか、接続する変換器の数を減らすなどを行ってください。
※入力電圧は出力電圧が変換器の電源許容電圧範囲を超えないようにしてください。

①	+	POWER1
②	-	POWER1
③		N.C.
④		N.C.
⑤	+	POWER2
⑥	-	POWER2
⑦		N.C.
⑧		N.C.

※アクセサリは全て PHOENIX CONTACT 社製になります。

各製品の詳細は PHOENIX CONTACT 社の HP を参照してください。